

琴似小学校改築に係る説明会議事概要

- 日 時：令和4年12月13日（火） 18時30分～19時30分
- 場 所：札幌市立琴似小学校 体育館
- 出席者：地域住民、保護者等（琴似小学校改築検討委員含む） ～ 19名
- | | | |
|-----------------------|---|----|
| 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課 | ～ | 4名 |
| 札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課 | ～ | 3名 |
| 札幌市都市局建築部建築工事課 | ～ | 5名 |
| 改築基本設計委託事務所 | ～ | 3名 |

1 開会あいさつ

～ 札幌市教育委員会生涯学習部整備保全担当課長

琴似小学校は、校舎の一番古いところで建築後約50年を経過しており、老朽化が進んでことから、改築を進めることとなり、今後何十年と使っていく建物となるため、子ども達の学び舎としても、地域施設としてもより良いものになるよう、学校関係者のみならず、地域の方々にも改築計画の内容を知っていただき、様々なご意見をいただきたく、今回の説明会を開かせていただいた旨の開会の挨拶。

2 児童会館の併設について【映像資料】

～ 札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課

整備事業推進担当係長

平成26年12月に策定された「市有建築物の配置にかかる基本方針」に基づき、児童会館を1小学校区に1館整備するという方針で、小学校の改築等に合わせ、小学校と複合した児童会館の整備を進めているところであり、琴似小学校については、平成24年度にミニ児童会館が整備されているが、今回の改築を機に、学校と複合化した児童会館として再整備する旨説明。

今回整備する児童会館は、これまでのミニ児童会館と比べてスペースが広くなり、部屋の数も増えることから、より充実した利用が可能になると考えている旨説明。

ミニ児童会館から児童会館へと変わることにより、琴似小学校に在籍する児童だけ

でなく、0歳から18歳までの子どもが利用できるようになり、放課後はこれまでと同様に小学生の居場所として、夜間は中高生の利用が可能となる旨説明。

児童会館内に整備する多目的ホールについては、児童会館での利用がない時間帯には地域の方々も占有利用が可能である旨説明。

3 近年の整備事例及び改築計画案について【映像資料】

～ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課施設整備係

(1) 改築事業の概要

改築事業全体のスケジュールについて、令和4年度基本設計、令和5年度実施設計、令和6年度工事着手の想定である旨説明。

計画地及び周辺環境、改築する施設の計画規模、整備諸室について説明。

(2) 改築における施設整備の目標

多様で柔軟な学習空間、健やかな学習・生活環境、地域との円滑な連携、環境への配慮の4点を目標として施設整備を計画している旨説明。

(3) 近年の整備事例の紹介

写真をもとに、近年改築した学校において整備しているワークスペース、多目的室、バリアフリー対策、避難所としての設備、環境配慮について説明。

(4) 配置計画案・工事手順ほかについて

安心・安全で機能的な学校、周辺環境との調和、屋外施設、経済性、工期、施工計画それぞれに配慮して決定した配置計画案及び工事手順について説明。

改築後の校舎では、児童が川添線を通学路として利用するため、現在2m程度の幅の歩道を4m程度まで拡幅し、児童が安全に通学できるよう整備する予定である旨説明。

(5) 平面計画案について

平面図をもとに、各階毎の平面計画案について説明。

4 質疑応答

(1) 質疑

| 質 疑 | 回 答 |
|--|---|
| <p>工事期間中のグラウンドが使用できない期間について、運動会の開催についてはどのように対応するのか。</p> | <p>これまでの改築校では、基本的に、運動会については近隣の学校のグラウンドを使用させていただくなどして対応をしていた。</p> <p>琴似小学校においても、工事期間中の運動会の開催については、近隣の山の手小学校等のグラウンドを使わせていただいで対応したいと考えており、また、体育の授業についても、体育館や近隣の公園を活用するなどして、児童が十分な運動ができるよう配慮していきたい。</p> |
| <p>工事期間中は工事関係車両が頻繁に通行することになると思うが、登下校の時間帯には琴似小学校敷地の周辺道路に児童の送迎のための自動車が停まっている、川添線の道路幅が狭いなど、様々な課題がある。</p> <p>そのような状況の中で、子ども達の安全をどのように確保して工事関係車両の運行をしていくのか。</p> | <p>児童の登校時間帯については工事関係車両の通行を避け、下校時間帯については交通整備員を配置するなどして、児童の安全確保をしていきたいと考えている。</p> <p>工事関係車両の搬入路等の詳細については今後検討し、工事が始まる前に開催予定の工事説明会で、改めて地域の皆様に説明させていただく。</p> |
| <p>児童会館が併設されると、これまでよりも人出が多くなると思うが、セキュリティ面についてはどう考えているのか。</p> | <p>児童会館には電気錠を取り付け、また、指導員も常時配置する予定であるため、セキュリティ面に問題はなく、適切に管理、運用ができると考えている。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>屋上については利用できるのか。</p> | <p>屋上の利用は想定していない。</p> |
| <p>川添線の歩道の拡幅について、拡幅していただけることは大変ありがたいと思っているのだが、4 m程度まで拡幅することとなった経緯や理由を知りたい。</p> | <p>改築後の校舎においては、川添線を通学路として利用することになるが、現在の歩道幅は狭く、特に冬期間は、積雪により歩道状況が悪くなり安全面に懸念が生じることから、西区土木センターと協議し、適切な除雪を行うことが可能な4 mの幅まで歩道を拡幅することとなった。</p> |

(2) 今後の流れなど

今後も地域の皆様のご意見等を参考にしながら、設計を進めていきたいと考えていることから、ご意見等がある場合は、琴似小学校内「改築検討委員会」あてに令和5年1月27日（金）までに書面にてご提出いただくよう説明。

また、本日参加できなかった地域の皆様に向け、琴似小学校、琴似二十四軒まちづくりセンター、札幌市のホームページにて、今回の資料や議事概要を閲覧できるようにする旨説明。

5 閉会あいさつ

～ 琴似小学校改築検討委員会委員長 琴似小学校長

子ども達が1日のうちの長い時間を過ごすことになる校舎が、より安心、安全に過ごしやすいものとなるよう今後も設計を進めていきたい旨、何年にもわたって改築工事を行うこととなり、地域の皆様にはご迷惑をおかけすることになると思うが、今後ご理解とご協力をお願いしたい旨の閉会の挨拶。